

# 第75期 中間報告書

2013年12月1日 ▶ 2014年5月31日

伊

おかげさまで **100** 周年

これからも、いつまでも

イワキ株式会社

証券コード：8095

## ■ 経営の基本方針 ■

当社グループは、  
社業を通じ社会に貢献することに  
誇りと喜びを持ち、  
「お客様(社会)を大切に思う心を常に忘れない会社」  
を目指し、  
提供する商品・サービスを通じ、  
お客様と常に「感謝し、感謝される関係」を築き、  
共存共栄することによって、  
顧客企業の発展と  
株主の利益拡大に寄与するとともに、  
社会その他すべての関係者への  
責任を果たし続けることを  
経営の基本方針としております。

### 表紙の写真について



7月10日の創業記念日に、創業時の屋号「カネイチ」  
を染め抜いた大暖簾を本社玄関に掲げました。

## ■ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、誠に  
ありがとうございます。

ここに当社第75期上半期(2013年12月1日から  
2014年5月31日まで)の事業概況をご報告し、今後の  
見通しをご説明させていただきます。ご一読の上、当社  
事業へのさらなるご理解を賜りますよう、よろしくお願い  
申し上げます。

2014年8月

### 当上半期の営業状況

当上半期のわが国経済は、経済政策・金融緩和策の効果  
により景気の回復を示しましたが、円安による輸入原材料  
価格の高騰や消費増税の影響を受け、依然として先行き  
不透明な状況が続きました。

そうした中で当社グループの営業状況は、ジェネリック  
医薬品市場の拡大を背景に、医薬品事業および医薬品原  
料・香粧品原料事業において医療用関連の販売が伸長し、  
全体を牽引しました。化成品事業は、国内におけるプリン  
ト配線板・電子部品関連薬品の堅調が支えとなり、食品原  
料・機能性食品事業は、機能性食品原料の受託が増加した  
ことなどにより、売上を拡大しました。

その結果、当上半期は4事業セグメントのすべてにおい  
て前年同期を上回る販売成果を上げ、連結業績における売  
上高は267億3千6百万円(前年同期比4.1%増)となりま  
した。また、増収効果により利益面の改善も進み、営業利  
益6億1千4百万円(同28.1%増)、経常利益5億8千1百万

## ジェネリック医薬品関連の拡大を中心に、 各事業とも前年を上回る販売成果を上げました。

円(同4.2%増)、四半期純利益3億1千8百万円(同7.0%減)  
と、いずれも期初予想を超える成果となりました。なお、  
四半期純利益の減益は法人税等の増加によるものです。

中間配当につきましては、このたび創業100周年を迎え  
ましたことを記念し、株主の皆様への感謝を込めて、1株  
当たり3円の普通配当に同1円50銭の記念配当を加え、同  
4円50銭とさせていただきます。

### 下半期の見通しと通期予想

以上の通り、上半期までの営業状況は好調に推移してい  
ますが、下半期においては、消費増税に伴う駆け込み需要  
の反動や、為替の動向による輸入原材料価格変動といった  
要素への懸念が広がっています。

こうした状況を踏まえ、通期の連結業績については、今の  
ところ期初の予想を変更せず、売上高530億円(前期比1.0  
%増)、営業利益10億円(同0.8%減)、経常利益11億円  
(同4.7%減)、当期純利益6億5千万円(同13.9%減)を見  
込んでいます。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの  
長期的なご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

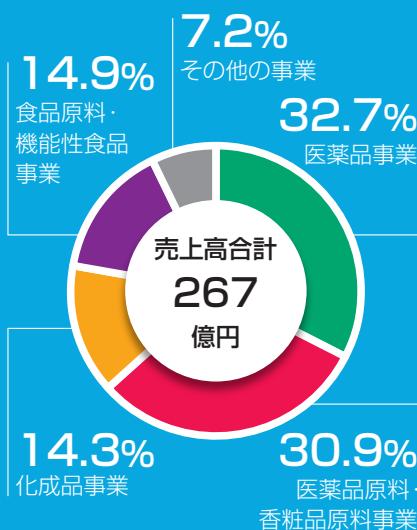


代表取締役社長 岩城 修

## セグメント別の概況

当社グループは、医療用医薬品・一般用医薬品の製造および卸売、動物用医薬品・体外診断用医薬品・研究用試薬の卸売、保険薬局の経営、医薬品原料・化粧品原料・電子工業薬品・表面処理薬品・化成品・食品原料・プリント配線板等の製造プラント、化粧品の製造および販売、表面処理薬品原料等・サプリメント原料の販売等の事業活動を展開しております。

### ■ 売上高構成比 (平成26年5月期)



## 医薬品事業

### ■ 事業内容

医薬品の製造・販売、およびバイオ関連製品などの販売を行っております。

### ■ 事業会社

- イワキ(株) ● 岩城製薬(株)
- ホクヤク(株) ● (株)エイ・エム・アイ
- (株)パートナー・メディカル・システムズ

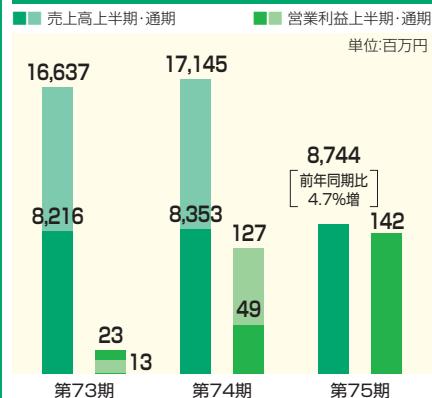


### ● 当上半期のポイント

■ 医療用医薬品は、主力の外用剤が大幅に伸長。緩下剤、受託品も好調に推移。

■ 一般用医薬品は、ウイルス対策商品が伸長。抗アレルギー目薬、鼻炎薬などが低調に推移。

### 売上高および営業利益の推移



## 医薬品原料・化粧品原料事業

### ■ 事業内容

医薬品原料および化粧品原料の製造・販売を行っております。

### ■ 事業会社

- イワキ(株)
- 岩城製薬(株)



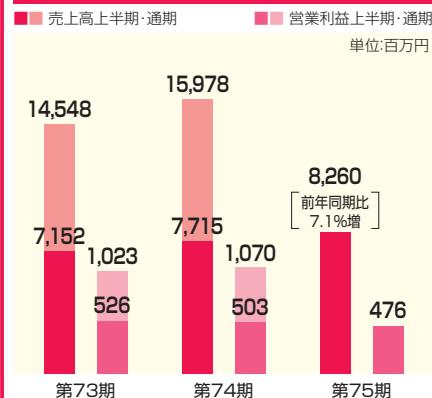
### ● 当上半期のポイント

■ 医療用医薬品原料は、ジェネリック医薬品原料が大幅に伸長。

■ 一般用医薬品原料は、主力の解熱鎮痛剤原料、血圧降下剤原料が低調に推移。

■ 化粧品原料は、好調に推移。

### 売上高および営業利益の推移



## 化成品事業

### ■ 事業内容

表面処理薬品の製造・販売、化学品原料および樹脂添加剤などの販売を行っております。

### ■ 事業会社

- イワキ(株) ● 岩城製薬(株)
- メルテックス(株)

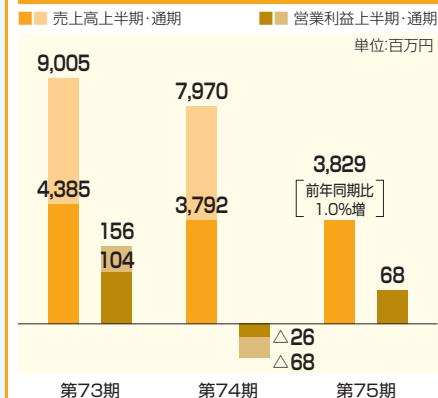


### ● 当上半期のポイント

■ チップ部品向け薬品は堅調に推移。プリント配線板向け薬品は、海外において低調に推移。その他電子部品向け薬品も低調に推移。

■ 輸入品を中心とした化学品原料は、酢酸類や特殊溶剤が伸長。

### 売上高および営業利益の推移



## 食品原料・機能性食品事業

### ■ 事業内容

食品原料およびサプリメント原料などの製造・販売を行っております。

### ■ 事業会社

- イワキ(株)
- ボーエン化成(株)



### ● 当上半期のポイント

■ 食品原料は、酵母エキス・アミノ酸系調味料に成果が見られたものの、全体的に低調に推移。

■ サプリメント原料は、全体としては堅調に推移。

### 売上高および営業利益の推移



## その他の事業

### ■ 事業内容

当社グループは、医療機器の販売など、幅広い事業を展開しています。

### ■ 事業会社

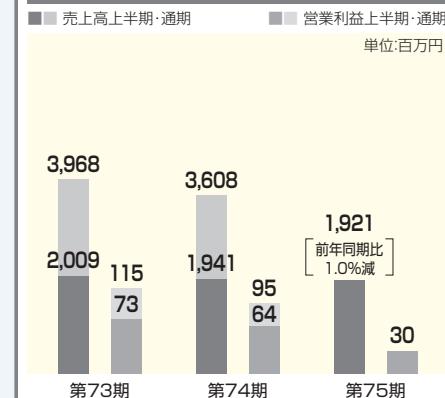
- メルテックス(株)
- 東京化工機(株)
- アプロス(株)



### ● 当上半期のポイント

■ 当事業全体の売上高は19億2千1百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益は3千万円(同52.0%減)となりました。

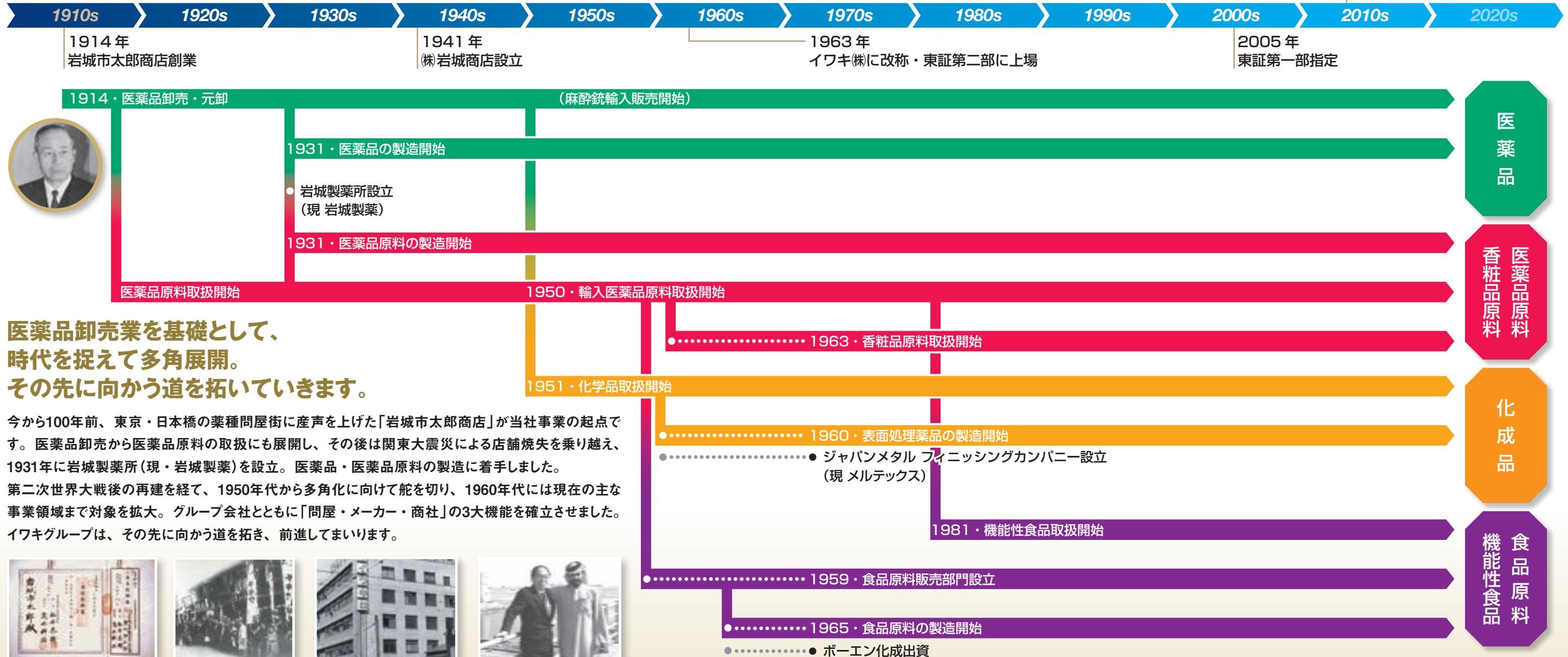
### 売上高および営業利益の推移



# イワキの100年の歩み

2014年  
創業100周年を迎える

これからも、いつまでも



**医薬品卸売業を基礎として、  
時代を捉えて多角展開。  
その先に向かう道を拓いていきます。**

今から100年前、東京・日本橋の薬種問屋街に産声を上げた「岩城市太郎商店」が当社事業の起点です。医薬品卸売から医薬品原料の取扱にも展開し、その後は関東大震災による店舗焼失を乗り越え、1931年に岩城製薬所(現・岩城製薬)を設立。医薬品・医薬品原料の製造に着手しました。第二次世界大戦後の再建を経て、1950年代から多角化に向けて舵を切り、1960年代には現在の主な事業領域まで対象を拡大。グループ会社とともに「問屋・メーカー・商社」の3大機能を確立させました。イワキグループは、その先に向かう道を拓き、前進してまいります。



## おかげさまでイワキは創業100周年を迎えました。 ご支援いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

### ● 100年目を迎えた想い、 そして次の一歩へ

当社は2014年7月10日をもちまして、創業100周年を迎えました。ここに至る歩みを支えていただいたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

ものを売るという当社のビジネスは、多くの商社の中から当社を選んでくださるお客様がいて、初めて成り立つものです。安売りに依らず、お客様が求めているものを的確に捉え、提供することで培ってきた信頼関係が、100年にわたる事業の存続をもたらしたと考えていま

す。お客様への深い感謝とともに、「世のため人のため、お客様の喜ぶ顔が見たいから働く」という企業姿勢を常に保持してくれるグループ社員の努力を労いたしたいと思います。

そして、これまで株主の皆様より賜りました継続的なご支援なくしては、現在の当社事業の発展は叶いませんでした。あらためて心からの謝意をお伝えいたします。

100年の社歴は大きな誇りですが、本社所在地の中央区には創業100年以上の企業が約140社存在し、より長い歴史を持つ老舗も多数あります。私たちは引き続き長期的な事業成長を目指し、新たな一歩を踏み出しています。

### ● 3代にわたる経営の中で 進めてきた変革

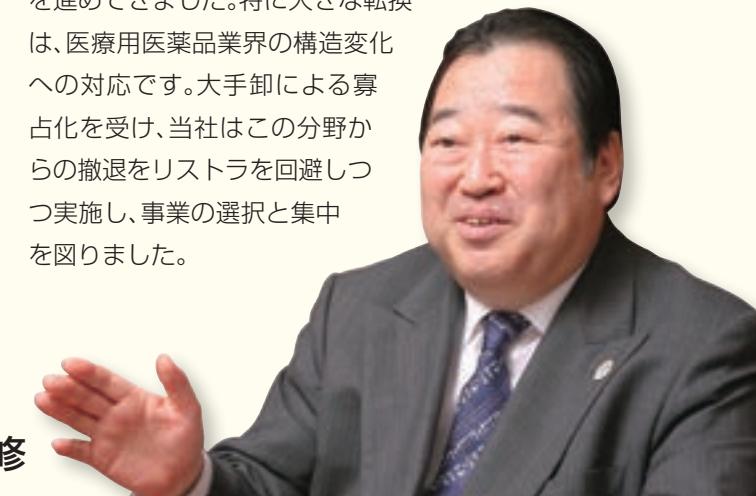
当社の歩みを振り返ると、3代の社長が経営の舵取りを受け継ぎながら、各時期において事業を変革してきました。

私の祖父である創業者 岩城市太郎は、薬種問屋への奉公から若くして独立し、第一次世界大戦の混乱の中で医薬品販売会社としての基盤を築き上げました。また、自社製造にも手を広げ、関東大震災や第二次世界大戦による災禍を乗り越えて、社会の要請に応えてきました。

2代目を継いだ父 岩城謙太郎は、日本が高度成長期を迎える中で、輸入原料の取扱など海外取引を拡大させ、化学品の取扱や表面処理薬品の製造、さらには食品原料の取扱・製造といった多角的な事業展開を推進していきました。現在の「医薬品」「医薬品原料・化粧品原料」「化成品」

「食品原料・機能性食品」の4事業分野をほぼ確立した時期です。先代はこの4つを東京タワーの脚になぞらえ、相互に補完させつつ、それぞれを太くすることで会社全体の成長を目指す強固なビジネスモデルとして説いていました。

私は3代目として1994年に社長を引き継ぎ、今年でちょうど20年目となります。「4つの脚」の安定的かつ持続的な成長を担う中で、時代の変化に対応した経営改革を進めてきました。特に大きな転換は、医療用医薬品業界の構造変化への対応です。大手卸による寡占化を受け、当社はこの分野からの撤退をリストラを回避しつつ実施し、事業の選択と集中を図りました。



代表取締役社長 岩城 修

### 誠実一路で医薬品を届け続けた生涯 創業者・岩城市太郎のご紹介

1962(昭和37)年7月に72歳の生涯を閉じた創業者・岩城市太郎は、薬種卸の商才で当社の礎を築き上げ、大正から昭和へ、そして敗戦から高度成長期に至る時代の変化を捉え、事業を発展させてきました。



1903(明治36)年、13歳だった市太郎は日本橋本町の薬種問屋に奉公し、やがて薬の道で身を立てることを決意。住み込みで働きながら夜学の明治薬学校に通い、17歳で卒業を果たしました。その5年後、奉公先の主人の死去を機に独立し、同町の一角で開業した「岩城市太郎商店」が現在の当社です。

創業当時は、第一次世界大戦に日本が参戦し、医薬品の輸入停止で相場が暴騰していました。薬種問

屋にとっての商機でしたが、市太郎はこれに乗じず売値を維持。そうした誠実一路の営業姿勢が評判となり、小さな問屋は次第に規模を拡大していきました。

誠実さとともに市太郎が備えていた気質が、バイタリティです。1923(大正12)年の関東大震災では店舗を焼失しながらも、3日後に仮店舗で営業再開。世の中が医薬品を待っている、という想いが市太郎を鼓舞しました。昭和に入ると、その熱い想いで医薬品販売



をアジアに広げる一方、医薬品製造、医薬品原料製造にも着手。そして第二次世界大戦後は、シベリア抑留から帰還した長男・謙太郎とともに事業を再建し、多角化への足掛かりを築きました。

誠実一路で医薬品を届け続けた市太郎のDNAは今、イワキグループ全社員の中に息づいています。

〔すべてのステークホルダーの皆様へ〕

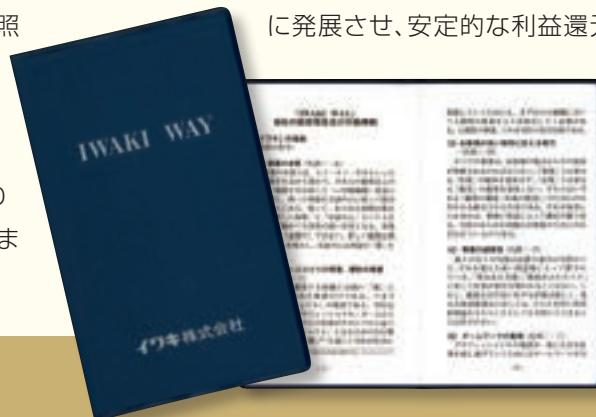
## 千年経っても光り輝く会社であり続けるために 私たちはその礎づくりに取り組んでいます。

### ● 人と組織の育成に注力し、 千年企業へ飛躍

当社の将来における「あるべき姿」として描いているのは「千年経っても光り輝いていられる会社」です。私が取り組んでいるのは、千年企業の礎づくりであり、その礎を支える「人と組織」の育成が重要だと考えています。

社長就任後、私は社員の行動規範となる考え方をまとめ、「IWAKI WAY(イワキウェイ)」と題して策定し、社員に浸透させています。「IWAKI WAY」は、創業者の想いとイワキが培ってきた信念を伝えるとともに、社訓から法令・倫理の順守までを説いており、全グループ社員がそれを共有し、業務上の判断において参照するためのものです。

こうしたビジョンの明確化と同時に、さまざまな研修による人材育成にも注力し、より強固な「人と組織」をつくり上げながら千年企業への飛躍を遂げてまいります。



### ● 事業を着実に発展させ、 安定的に利益還元

医療や健康に寄与し、暮らしに豊かさをもたらす当社の事業は、高い社会性・公益性を有するものと自負しています。独立系として特定の取引先・仕入先に依存しない関係を築いてきた当社は、それゆえに「お客様が本当に求められるもの」「本当に社会に役立つもの」を提供することを可能としてきました。これからもその姿勢を貫き、新たな資材が持つ価値を生活・産業のニーズに結び付けていく「ナビゲート役」として社会に貢献していきます。

私たちは、ここに述べました取り組みにより事業を着実に発展させ、安定的な利益還元を通じて、株主の皆様のご支援に報いてまいりる所存です。引き続きイワキの成長をお見守りくださいますようお願い申し上げます。

### アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

第3回目となる株主様アンケートも、数多くの株主の皆様方からご回答をいただき、厚く御礼申し上げます。いただきましたご意見は、得難い貴重な財産と考え、積極的に経営に活かしてまいります。集計結果や株主の皆様のお声の一部をここにご紹介いたします。



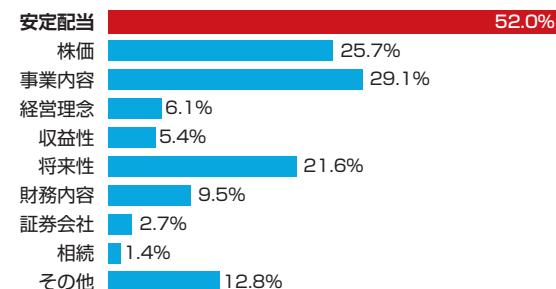
● 株主アンケート回答者 …… 回答者数 **148名** (回収率=2.88%)

株主の皆様からいただいたご意見・ご感想 (一部抜粋)

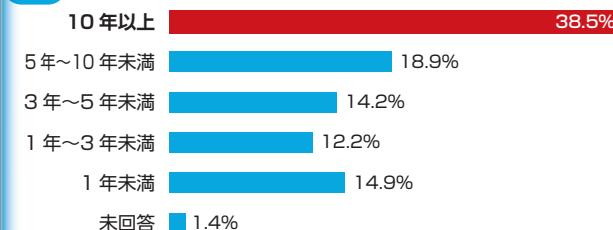
- よくできていると思います。総会から受け取る印象とは別物でした。
- 創業100周年お祝い申し上げます。更なる発展を期待しています。
- セグメント別概況は色分け、関連会社の明記、棒グラフに前期分の併記、わかりやすいです。
- 今年100周年を迎えることでこれからもまだまだ伸びる会社であってほしい。

貴重なご意見ありがとうございます。株主の皆様のご期待にお応えできるよう、事業発展に邁進してまいります。

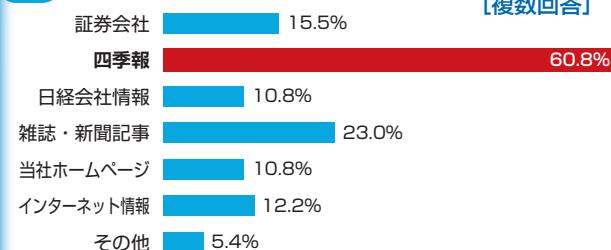
#### Q1 当社の株式を保有された理由は何ですか？ [複数回答]



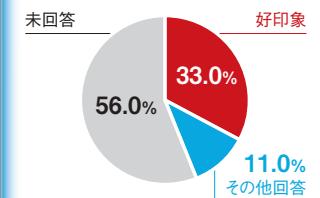
#### Q2 当社の株式の保有期間はどのくらいですか？



#### Q3 当社に関する情報収集の手段は具体的に何ですか？ [複数回答]

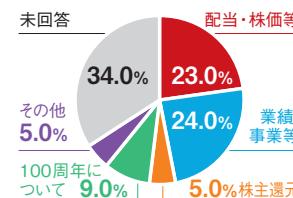


#### Q4 「株主の皆様へ」(報告書)について、ご感想をお聞かせ下さい。



※コメントの内容を基に、当社にて分類。

#### Q5 当社に対し今後期待されることは何ですか？



※コメントの内容を基に、当社にて分類。

## 小さな社会貢献活動への取り組み

### 防災知識の普及啓発

4月22日、北営業所にて「地震発生後の火災を想定した消火訓練および避難訓練」を王子消防署のご協力で実施いたしました。

非常ベル稼働、消火ホース使用、119番通報の一通りの設定をこなし、王子消防署より大変高い評価をいただきました。



### WFP ウォーク・ザ・ワールド

5月18日、横浜みなとみらい地区で開催された「WFPウォーク・ザ・ワールド」に参加いたしました。

当イベントは、飢餓問題への認識を高めると共に、参加費の一部を募金することを目的にWFPが世界各国で実施しているチャリティーウォークです。



### 中央区 クリーンデー

5月30日に「ゴミ0(ゼロ)」を目指し、中央区と東京薬事協会の共催による「中央区クリーンデー」に参加いたしました。



## アプロス株式会社モンドセレクション金賞受賞

当社の関係会社であるアプロス株式会社の商品「シルキーカバーオイルブロック化粧下地 28g」が、モンドセレクションの金賞を受賞しました。

化粧品でありながらGMP省令「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」に準拠した高度な品質管理の中で製造さ



【商品の特徴】

毛穴をカバーし一日中テカらず崩れない肌へ(化粧下地)

れていること、商品出荷累計が100万個を超えて多くの方から支持されていることが高く評価されました。



アプロス株式会社専用サイト  
<http://www.apros.co.jp/>

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 2013年11月30日現在	当第2四半期末 2014年5月31日現在	増減額
<b>資産の部</b>			
流動資産	25,034	24,791	△ 243
固定資産	12,644	12,617	△ 26
資産合計	37,678	37,408	△ 269
<b>負債の部</b>			
流動負債	17,059	16,710	△ 349
固定負債	3,737	3,670	△ 67
負債合計	20,797	20,380	△ 416
<b>純資産の部</b>			
株主資本	16,163	16,341	177
その他の包括利益累計額	717	686	△ 30
純資産合計	16,881	17,027	146
負債・純資産合計	37,678	37,408	△ 269

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 1 資産合計

資産合計は前期末比269百万円減の37,408百万円となりました。資産合計の減少の主な理由は、現金及び預金の減少318百万円、受取手形及び売掛金の減少566百万円、電子記録債権の増加481百万円によるものです。

#### 2 負債合計

負債合計は前期末比416百万円減の20,380百万円となりました。負債合計の減少の主な理由は、支払手形及び買掛金の減少128百万円、短期借入金金の減少216百万円によるものです。

#### 3 純資産合計

純資産合計は前期末比146百万円増の17,027百万円となりました。純資産の増加の主な理由は、利益剰余金の増加178百万円によるものです。

### 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前第2四半期(累計) 自2013年12月1日から 至2013年5月31日まで	当第2四半期(累計) 自2013年12月1日から 至2014年5月31日まで	増減額
売上高	25,673	26,736	1,063
営業利益	479	614	134
経常利益	558	581	23
税金等調整前四半期純利益	553	578	25
法人税、住民税及び事業税	191	233	41
法人税等調整額	18	26	7
少数株主損益調整前四半期純利益	343	318	△ 24
四半期純利益	343	318	△ 24

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 4 売上高

売上高は医薬品事業では、主力の外皮用剤を中心に大幅に伸長いたしました。医薬品原料・化粧品原料事業では、合成抗菌剤原料、鎮痛剤原料および血管拡張剤原料が大幅に伸長し、前年同期比4.1%増の26,736百万円となりました。

#### 5 営業利益・経常利益

売上高増加に伴い営業利益は前年同期比28.1%増の614百万円、また経常利益は前年同期比4.2%増の581百万円となりました。

#### 6 四半期純利益

法人税等の増加により四半期純利益は前年同期比7.0%減の318百万円となりました。

● 会社概要

社名	イワキ株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
創業	1914年(大正3年)7月10日
設立	1941年(昭和16年)9月20日
資本金	25億72百万円(東証1部上場)
従業員数	266名

主な事業内容 **医薬品事業**  
 医療用医薬品・一般用医薬品の製造および卸売  
 動物用医薬品・体外診断用医薬品・研究用試薬の卸売  
 保険薬局の経営  
**医薬品原料・化粧品原料事業**  
 医薬品原料・化粧品原料の製造および販売  
 化粧品OEM製造受託  
**化成事業**  
 電子工業薬品・表面処理薬品・化成品の製造および販売  
 表面処理薬品原料等の販売  
**食品原料・機能性食品事業**  
 食品原料の製造および販売  
 サプリメント原料の販売  
 サプリメントOEM製造受託  
**その他の事業**  
 医療機器等の販売  
 プリント配線板等の製造プラントの製造および販売  
 化粧品の製造および販売

主な事業所所在地 大阪支社 大阪府大阪市  
 富山支店 富山県富山市  
 名古屋支店 愛知県名古屋市  
 福岡支店 福岡県福岡市

主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行

● 取締役および監査役

代表取締役 取締役社長	岩 城 修	常勤監査役	関 根 和 夫
常務取締役	大 倉 拓 夫	常勤監査役	富 田 晋
常務取締役	伊 藤 龍 雄	監 査 役	駒 松 健
常務取締役	藤 田 久	監 査 役	吉 田 孝
取 締 役	鈴 木 俊 男		
取 締 役	藤 原 弘		
取 締 役	太 田 敏 広		
取 締 役	熱 海 正 昭		
取 締 役	大 森 伸 二		
取 締 役	岩 城 慶 太郎		

● 関係会社

■ 岩城製薬株式会社  
**事業内容**：医療用医薬品、一般用医薬品、動物用医薬品、医薬品原料、  
 化成品、化粧品原料等の製造、販売製剤および化成品の受託  
 合成  
 本 社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-2

■ メルテックス株式会社  
**事業内容**：表面処理薬品の製造・販売、電子工業薬品の製造販売、化学  
 機器の設計・施工および販売、化学薬品、金属の分析および  
 回収、プリント配線板の製造プラントの製造・販売  
 本 社：〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-28-5

■ ホクヤク株式会社  
**事業内容**：動物用医薬品、医療用医薬品および高度管理医療機器等の販売  
 本 社：〒063-0001 北海道札幌市西区山の手一条 1-1-37

■ 株式会社エイ・エム・アイ  
**事業内容**：動物用医薬品、畜産用器具、器材の販売、医薬品、防疫剤、  
 医療機器および試薬の販売  
 本 社：〒289-1513 千葉県山武市松尾町猿尾211-3

■ 株式会社パートナー・メディカル・システムズ  
**事業内容**：薬局の経営、介護用品および健康器具の販売  
 本 社：〒160-0022 東京都新宿区新宿1-36-3グローリービル2階

■ アプロス株式会社  
**事業内容**：化粧品の製造および輸入の通信販売、健康食品の製造、通信販売  
 本 社：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町19-8号 IW日本橋ビル 6階

■ ポーエン化成株式会社  
**事業内容**：食品原料(天然調味料、乾燥野菜、乳製品、果実・茶の加工品)  
 およびその他食品の製造・販売  
 本 社：〒351-0115 埼玉県和光市新倉7-9-32

● 株式の状況

発行可能株式総数	136,000,000株
発行済株式の総数(自己株式372,347株を含む)	34,147,737株
株主数	5,371名

大株主(上位10名)		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治通商株式会社	2,007	5.94
有限会社ケーアイ社	1,764	5.22
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,188	3.52
岩城 修	970	2.87
イワキ従業員持株会	832	2.46
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	814	2.41
遠藤 四郎	700	2.07
ダイソー株式会社	658	1.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	656	1.94
日本興亜損害保険株式会社	580	1.71

(注)持株比率は自己株式(372,347株)を控除して計算しております。

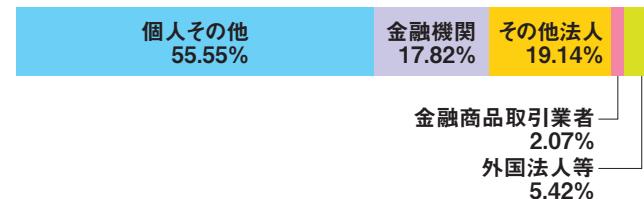
事業年度	毎年12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領 株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領 株主確定日	毎年5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話：0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所  
 公告の方法 電子公告により行う。  
 公告掲載URL: <http://www.iwaki-kk.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式分布状況(所有者別分布状況)



(注)持株比率は自己株式(372,347株)を控除して計算しております。

株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
▶ 特別口座から一般口座へ振替請求 ▶ 単元未満株式の買取(買増)請求 ▶ 住所・氏名等のご変更 ▶ 特別口座の残高照会 ▶ 配当金の受領方法の指定*	特別口座の 口座管理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話：0120-232-711 (通話料無料)
▶ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ▶ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ▶ 株式事務に関する一般的なお問合せ		株主名簿 管 理 人

\*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
▶ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ▶ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ▶ 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話：0120-232-711 (通話料無料)
▶ 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

イワキの  
ホームページでは、  
様々な企業情報やIR情報を  
お届けしています。  
どうぞお気軽にアクセス、  
ご利用ください！



例えば特別開設サイトとして



▲ 各事業内容のご紹介は勿論のこと、当社  
事業の強みや特徴などについても詳しく  
ご説明しています。

皆様方からのアクセスを  
お待ちしております！

<http://www.iwaki-kk.co.jp/>



**イワキ 株式会社**

〒103-8403  
東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号  
電話：03-3279-0481



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。